



I.山行 公益事業等 報告	-	1~3
II.行事等 報告	-	3~4
III.今後の予定	-	5
IV.その他 案内・連絡	-	

I. 計画山行・個人山行 報告

1. 三俣蓮華岳(2,841m)

日程 : 令和2年(2020年)8月17日(土)、18日(日)、19日(月)
 ルート : 新穂高温泉～わさび平～双六小屋～三俣蓮華岳～三俣山荘～双六小屋(テント泊)
 メンバー : 中川、藤井 2名

昨年、思うように山に行けず、今年は調子が戻ってきた為、黒部五郎に行きたいと中川さんをお願いし計画。

新穂高駐車場に車中泊し5時に出発。久しぶりのテント泊装備、林道歩きで体力消耗。暑さで片頭痛が出そうなのでゆっくりゆっくり。中川さんは、足のつりが出始めて騙し騙し。鏡池に逆さ槍ヶ岳。カメラに納め、鏡平山荘にてかき氷とカレーを食し出発。2人ともバタバタで双六小屋になんとか到着しテント設営。今年はテント場の予約制が多いが、今日からこちらは予約なし。それにしてもかなりの方々が設営していた。明日は、2人の疲労を考えて予定変更。黒部五郎は中止し、三俣山荘まで行き黒部五郎へのルートを歩いて双六岳から双六小屋に戻る事にした。

2日目、ご来光を途中で拝み、中道ルートにて花の写真を撮りながら進む。登山道にはクマの置き土産も何個かあった。三俣蓮華岳までの稜線は少し風があったが、素晴らしい展望に何度も足が止まった。その後、三俣山荘まで一気に下り、鷲羽岳と水晶岳を間近に。次は是非登頂したい。三俣山荘にておでんを食べ出発。

黒部五郎、雲ノ平山荘を眺めながら進み、途中には咲き始めの高山植物。ミヤマアケボノソウを見つけて写真に納める。なかなかの絶景ルートで予定変更も結果オーライであった。双六岳から槍ヶ岳を眺め、槍ヶ岳に向かってテント場に戻る。雲もわいたが穂高の山々も迫力がある。最終日は写真を撮りながら下山。

雨は初日と夜のみで他は素晴らしい天気になり、最高の山行になった。私自身、2泊の山行は初めてでどうなるか不安だったが、テント泊装備でも歩けたことに自信が少しついた。1年前は山をやめようかと悩んだが、なんとか調子も戻りこうして山に行けることができた。

御一緒してくれた中川さんに感謝。

ありがとうございました。

次は黒部五郎岳、水晶、鷲羽岳にチャレンジしたい。



[文・写真：藤井]

2. 北八ヶ岳

日時 : 令和2年9月14日(月)、15日(火)、16日(水)

ルート : 白駒池～ニュー～天狗岳～中山～白駒池～縞枯山～雨池山～三ツ岳～北横岳

メンバー : 中川、藤井 2名

北八ヶ岳の苔を見たく青苔荘にてテン泊。到着が遅れたので有料駐車場に駐車。テントを設営し、白駒池を散策した後、夕食を食べ就寝。テント撤収し車にザックを乗せ、6時に白駒池出発。もののけ、にゅうの森の苔を堪能しニューを目指す。苔むした森を抜けるとニューに到着し、朝食のパンをかじる。

天狗岳はガスの中でよく見えなかった。中山峠までの森は苔も素晴らしく朝日を浴びてキラキラしていた

ここまで来ると人も若干増えてきた。東天狗、西天狗に登頂。赤岳もいつか登りたい。東に戻り、黒百合ヒュッテに向けて下る。天狗の庭付近はかなりの強風であった。岩を越え黒百合ヒュッテに到着。

ビーフシチューに心惹かれたが、山バッジを購入し出発。中山から高見石小屋までの下りでは、かなり足元が滑り思うように進めず、高見石小屋の揚パンにはありつけず、そのまま白駒池まで下り、16時に無事下山。

金沢を出発し高山で、カメラを忘れたことに気がつき、金沢にUターン。テント設営しエアマットを忘れるなどハプニング続きの日であった。

入浴後、北八ヶ岳ロープウェイ駐車場に移動し、車中泊。

始発のロープウェイに乗車し、縞枯山に向かう。

かなりの直登を登り切り、しばらく進むと赤岳、南アルプス、中央アルプス、御岳、穂高連峰を望むことができた。天気が気になるので雨池山へ。

大きな岩を登り高度稼ぐ。展望はなく最低鞍部まで下り、三ツ岳に向けて登り返す。こちらも大きな岩の連続。たまに鎖が出てくる。せっかくなので使う。

三ツ岳はⅠ～Ⅲ峰まであり、大きい岩を越えて進む。岩の間の深いこと。慎重に進む。分岐まで来ると人の声がしてきた。最後の登りで北横岳へ。

下山してきたご婦人に「ここが一番きついから」と。疲れた顔してたかな。

北横岳は貸し切りで、山頂からは後立山の山々も確認出来た。ご褒美のコケモモソフトをたべ駐車場へ。

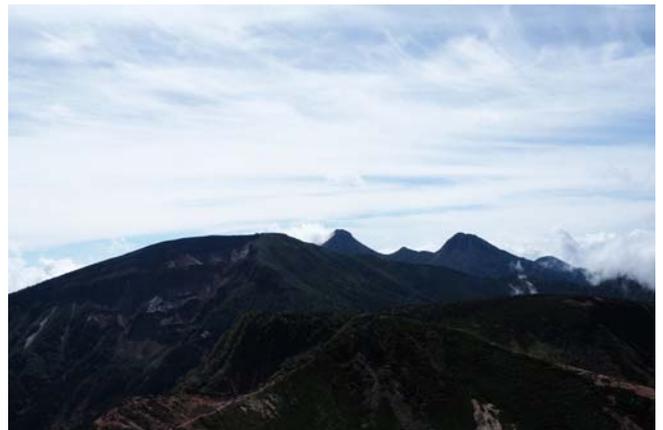
3日間、天気も良く、気温もそれほど暑くなかったので秋を感じた山行になった。

北八ヶ岳の幻想的な苔の世界にふれ、次は是非、苔の勉強に来てみたいと思った。

〈東天狗岳と西天狗岳〉



〈東天狗岳山頂から赤岳〉



〈三ツ岳〉



[文・写真：藤井]

3. 赤兎山(1,629m)

日時 : 令和2年9月20日(日)

ルート : 小原登山口～越前禅定道～小原峠～赤兎山～避難小屋 往復

メンバー : 堀 2名

朝からニュースを見ていると、有名どころのお山は大混雑で密状態、道路也大渋滞。

この4連休は立山や涸沢等へ行かなくて良かったと思う、しかし、自粛でお山に登っていないので、マイクロツーリズムとして近場に越境登山。

それでも駐車場はいっぱいでした(10台程空きあり)。

天気も良く赤兎山山頂からは白山がクッキリ、越前禅定道を登り菊理媛尊に遙拝できました。

目視では室堂も見えましたがコンデジカメラでは写らず、なので頂上からの写真はありません。



[文・写真：堀]

II. 行事等 報告

1. 会務報告

金沢市の新型コロナウイルスの感染拡大を防止するための金沢市スポーツ施設の対応について、により施設利用の自粛が要請されていまして、三水会は休会していましたが、7月より少人数にて再開しています。

- ・三水会 7月15日(水) 19時から
参加者 樽矢・大幡・埴崎・堀
4月から休止していたが、7月より会議室の使用可能になったので再開した
- ・三水会 8月19日(水) 19時から
参加者 樽矢・大幡・埴崎・堀
白山の情報などを共有、活動再開について協議した
- ・三水会 9月16日(水) 19時から
参加者 樽矢・大幡・八十嶋・埴崎・村上・堀
19時から26日に行われる支部合同会議 Zoom 会議のリハーサルがあり会議室にて接続訓練を行う、26日富士写ヶ岳登山道整備について実施とし、案内はメールにて配信とする
その他
月例山行として、10月度案として「新潟焼山」を計画してはどうか (樽矢)
樽矢に計画書案を作成するとした。 個人山行を月例山行の一部として発案する。
- ・支部合同会議 9月26日 14時～18時 樽矢 Zoom にて参加
 - ・石川支部より報告として、4月総会は実施した。のち4月以降すべての予定は自粛とし、月例会も会場の使用禁止をもって中止としていた。また第6回白山親子登山教室は5月に中止とし、幹事であった11月予定の5支部懇親山行も来期に延期とした。
 - 7月より月例会は再開、9月下旬より登山活動及び登山道整備事業を再開とした。
 - 今後は宿泊を伴わない集会や山行を感染防止対策を取りながら実施したいとした。

・本部より

2025年に日本山岳会は創立120周年を迎えます。従いまして、以下の記念事業が計画、承認されています。

- ①ヒマラヤキャンプ（ネパールヒマラヤ）
- ②日本・エクアドル友好合同登山PJ（2021年9月実施予定）
- ③全国山岳古道調査

概要・目的・理念（何のためにするのか）・目標（何をするのか）・具体的方法（手法）などが開示されています
具体的には全国各支部より3～5本の古道をリストアップし、本部調査プロジェクトチームにて選択、のち調査実行を進めて行き、完成は2025年10月とする。

スケジュール

- 2020年10月 各支部にてリストアップ開始
- 2021年4月 順次調査道決定及び調査実施開始
- 2022年3月末 リストアップ完了
- 2022年9月末 調査道決定
- 2025年3月末 調査実施完了
- 2025年10月 発表（WEB及び印刷物）

石川支部においても、実行委員会を立ち上げて準備が必要になります。

2. 令和2年度総会 「平成31年度(令和元年)報告、令和2年度計画」

- ・4月4日（土） 14:00～15:00 場所：金沢市総合体育館 第1会議室
令和2年度総会「平成31年度(令和元年)報告、令和2年度計画」を開催しました。

三密を避けるために、三水会にて使用している第3会議室(定員25名)ではなく、定員100名の第1会議室を会場とし、3人テーブルに1人着席とし、マスク着用、アルコール手洗いを実施し、令和2年度総会を開催することができました。



III. 今後の予定

1. 行事予定【ほとんどの予定は中止または延期となっています、参加を検討の方は主催者にお問い合わせ下さい】

支部の行事予定に係わらず、山行について三水会などでリクエスト・提案お願いします。

令和2年度は他のイベントと月例山行を共催とする予定です。

実施予定日 (行程及び予備日)	事業 区分	内容・目的	山域・場所	担当
4月4日(土)	共益	令和2年度定期総会	金沢市総合体育館	事務局
10月24日(土)～ 25日(日)	本部・ 他支部事業	自然保護全国集会 テーマ「吉野に学ぶ持続可能な自然との共生」	吉野・金峯山寺聚法殿	本部 自然保護委員会
10月3日	公益	火燈古道・不惑新道整備【月例山行】 9月予定時から雨天順延	登山口～火燈山～富士写ヶ岳	登山道整備委員 大幡
10/21,11/18,12/16, 1/20,2/17,3/17	共益	月例集会 三水会	金沢総合体育館	事務局
	共益	支部報発行(年2回)	季刊(9月、3月)	事務局 堀 兼務
	共益	役員会議	必要の都度	事務局

2. 月次集会 三水会

金沢市総合体育館 第3会議室にて水曜日 19:00～21:00 を予定しています、変更がある場合のみ連絡します。

10月21日、11月18日、12月16日、2021年1月20日、2月17日、3月17日

2. 支部報について

支部報について、これまでは年4号(6月、9月、12月、3月)を発行していましたが、自粛の影響等により山行自体とレポートの減少及び会務報告等の減少により年2号(9月、3月)となりました。

編集後記

石川県でもクラスターが発生するなど新型コロナはまだまだ終息に至らず、GoToキャンペーンにより人の移動が増えています。

先般のシルバーウィークでは観光地だけでなく、登山者も増えて、山に至る道路や交通機関、さらに登山道自体が大渋滞とのニュースでした。

会員の皆様におかれましては日時用の手洗い・うがい・マスク等、特に山に向かう交通機関の利用時など感染に注意され健康にご留意下さい。

日本山岳会 石川支部報

発行日 2020年(令和2年)9月30日

発行者 公益社団法人 日本山岳会

支部長 樽矢 導章

TEL/FAX : 076-237-5769

編集者 支部報担当 堀 正春

(事務局) TEL/FAX : 076-248-0175

E-mail isk@jac.or.jp

HP <https://jac-isk.com/index.html>